

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／不動産投信	
信託期間	2013年1月29日から2022年12月16日まで	
運用方針	<p>①日本を含む世界各国の取引所に上場されている相対的に利回りが高いと判断されるREIT（リート、不動産投資信託証券）及び不動産関連の株式等を実質的な主要投資対象とし、相対的に高い配当収入等の確保と信託財産の成長を図ることを目指します。</p> <p>②REITプレミアム（カバードコール）戦略の活用により、オプションのプレミアム収入の獲得を目指し、ファンドのトータルリターンの向上を目指します。</p> <p>③原則、相対的に金利水準が高く、成長性が高いと考えられる6通貨の為替取引を行い、為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）の獲得を目指します。</p>	
主要投資対象	好配当グローバルREITプレミアム・ファンド 通貨セレクトコース	投資信託証券
	UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency	日本を含む世界各国の取引所に上場されているREIT（不動産投資信託証券）及び不動産関連の株式等 ※投資顧問会社 UBPインベストメント ※副投資顧問会社 ・TCW インベストメント マネジメント カンパニー ・ユニオンバンケール プリヴェユービーピー エスエー
	損保ジャパン日本債券マザーファンド	日本の公社債
主な組入制限	好配当グローバルREITプレミアム・ファンド 通貨セレクトコース	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency	有価証券の空売りは行いません。 純資産総額の10%を超える借入れを行いません。 投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、ファンドの純資産総額の5%以下とします。 流動性に欠ける資産への投資は行いません。
	損保ジャパン日本債券マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p>	

# 運用報告書（全体版）

## 好配当グローバルREITプレミアム・ ファンド 通貨セレクトコース 〈愛称〉 トリップストラテジー

第84期（決算日 2020年1月20日）  
 第85期（決算日 2020年2月18日）  
 第86期（決算日 2020年3月18日）  
 第87期（決算日 2020年4月20日）  
 第88期（決算日 2020年5月18日）  
 第89期（決算日 2020年6月18日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、「好配当グローバルREITプレミアム・ファンド 通貨セレクトコース」は、このたび第89期の決算を行いましたので、第84期～第89期中の運用状況をご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先



クライアントサービス第二部 0120-69-5432  
 （受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税金 分	騰落 率	中率	債券 組入 比率	投資信託 組入 比率	純資産 総額
60期(2018年1月18日)	2,887	50	△ 1.3	1.0	95.4	56,644	
61期(2018年2月19日)	2,625	50	△ 7.3	1.0	95.3	50,207	
62期(2018年3月19日)	2,556	30	△ 1.5	1.0	95.0	48,478	
63期(2018年4月18日)	2,550	30	0.9	1.0	95.2	47,896	
64期(2018年5月18日)	2,467	30	△ 2.1	1.0	95.4	45,733	
65期(2018年6月18日)	2,433	30	△ 0.2	1.0	95.5	44,324	
66期(2018年7月18日)	2,490	30	3.6	1.0	95.9	44,787	
67期(2018年8月20日)	2,284	30	△ 7.1	0.9	95.1	40,476	
68期(2018年9月18日)	2,239	30	△ 0.7	1.0	95.3	38,932	
69期(2018年10月18日)	2,196	30	△ 0.6	1.0	95.3	37,588	
70期(2018年11月19日)	2,237	30	3.2	1.0	95.4	37,448	
71期(2018年12月18日)	2,149	30	△ 2.6	1.0	87.8	35,227	
72期(2019年1月18日)	2,105	30	△ 0.7	1.0	95.3	34,199	
73期(2019年2月18日)	2,188	30	5.4	1.0	95.5	35,232	
74期(2019年3月18日)	2,227	30	3.2	1.0	95.0	35,612	
75期(2019年4月18日)	2,202	30	0.2	1.0	94.9	34,880	
76期(2019年5月20日)	2,132	30	△ 1.8	1.0	95.5	33,618	
77期(2019年6月18日)	2,142	30	1.9	1.0	95.8	33,666	
78期(2019年7月18日)	2,152	30	1.9	1.0	95.5	33,647	
79期(2019年8月19日)	2,054	30	△ 3.2	1.0	95.6	32,091	
80期(2019年9月18日)	2,120	30	4.7	0.9	95.0	32,609	
81期(2019年10月18日)	2,128	30	1.8	1.0	96.0	32,494	
82期(2019年11月18日)	2,099	30	0.0	1.0	95.1	31,629	
83期(2019年12月18日)	2,074	30	0.2	1.0	88.0	30,757	
84期(2020年1月20日)	2,150	30	5.1	1.0	95.0	31,393	
85期(2020年2月18日)	2,152	30	1.5	1.0	95.6	30,968	
86期(2020年3月18日)	1,376	30	△34.7	1.1	94.4	19,415	
87期(2020年4月20日)	1,295	10	△ 5.2	1.0	95.2	18,227	
88期(2020年5月18日)	1,269	10	△ 1.2	1.0	95.6	17,708	
89期(2020年6月18日)	1,458	10	15.7	0.9	95.6	20,243	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万円当たり(以下同じ)。

(注3) 債券組入比率は損保ジャパン日本債券マザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 投資信託証券組入比率はUBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currencyの組入比率。

(注5) 当ファンドは、UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currencyへの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額		債 券 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	率		
第84期	(期 首) 2019年12月18日	円		%	%	%
	12月末	2,074	—	—	1.0	88.0
	(期 末) 2020年1月20日	2,103	1.4	—	1.0	95.1
第85期	(期 首) 2020年1月20日	2,180	5.1	—	1.0	95.0
	1月末	2,150	—	—	1.0	95.0
	(期 末) 2020年2月18日	2,112	△ 1.8	—	1.0	95.6
第86期	(期 首) 2020年2月18日	2,182	1.5	—	1.0	95.6
	2月末	2,152	—	—	1.0	95.6
	(期 末) 2020年3月18日	1,927	△10.5	—	1.1	94.6
第87期	(期 首) 2020年3月18日	1,406	△34.7	—	1.1	94.4
	3月末	1,376	—	—	1.1	94.4
	(期 末) 2020年4月20日	1,255	△ 8.8	—	1.0	95.1
第88期	(期 首) 2020年4月20日	1,305	△ 5.2	—	1.0	95.2
	4月末	1,295	—	—	1.0	95.2
	(期 末) 2020年5月18日	1,334	3.0	—	0.9	95.7
第89期	(期 首) 2020年5月18日	1,279	△ 1.2	—	1.0	95.6
	5月末	1,269	—	—	1.0	95.6
	(期 末) 2020年6月18日	1,430	12.7	—	0.9	95.3
		1,468	15.7	—	0.9	95.6

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

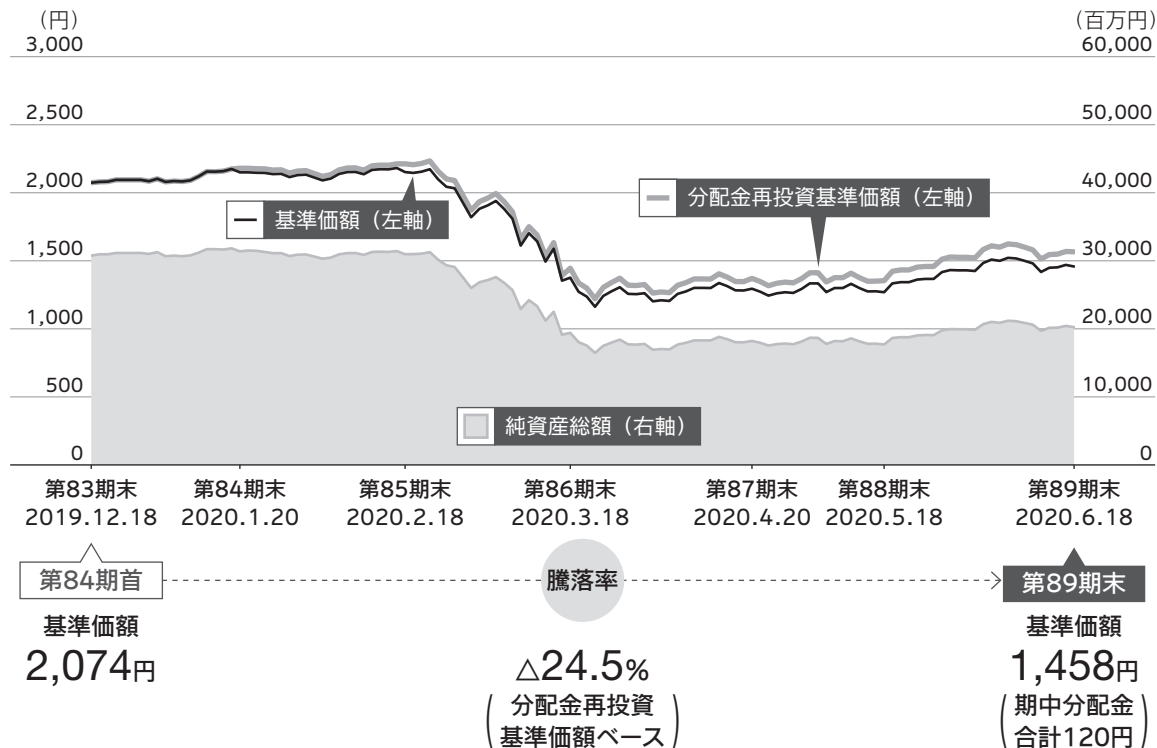
(注2) 債券組入比率は損保ジャパン日本債券マザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注3) 投資信託証券組入比率はUBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currencyの組入比率。

(注4) 当ファンドは、UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currencyへの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## 運用経過

## ● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2019年12月18日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currencyへの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ● 基準価額の主な変動要因

### 好配当グローバルREITプレミアム・ファンド 通貨セレクトコース

主要投資対象である「UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency」が下落したことから、当期の分配金再投資基準価額も下落しました。

### UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency

保有していたREIT等の価格下落がマイナスに寄与しました。

為替取引においては、相対的に金利水準が高く、成長性が高いと考えられる通貨（インドルピー、インドネシアルピア、トルコリラ、ロシアルーブル、メキシコペソ、南アフリカランド、オフショア人民元）を購入し、プレミアムの獲得を目指しました。その一方で、メキシコペソやトルコリラ等の通貨が円に対して下落したことがマイナスに寄与しました。

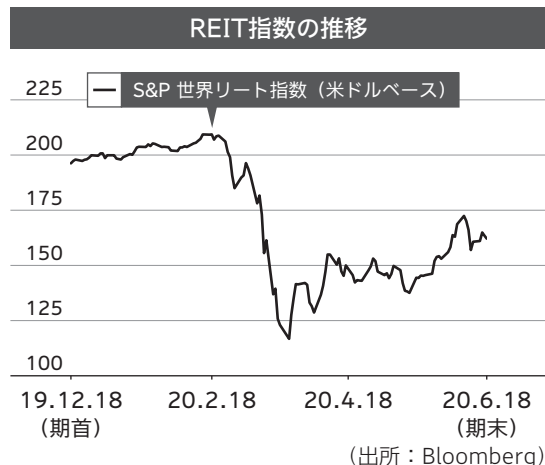
- 本報告書では、ベビーファンド、マザーファンド及びマザーファンド以外のファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド    マザーファンド    マザーファンド以外のファンド

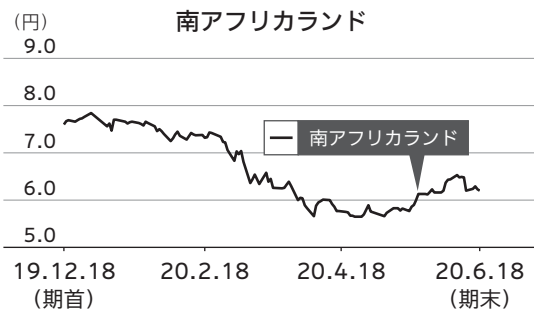
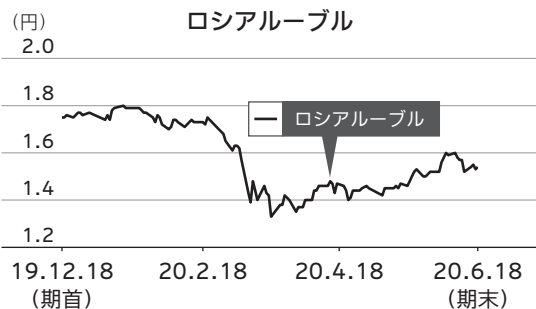
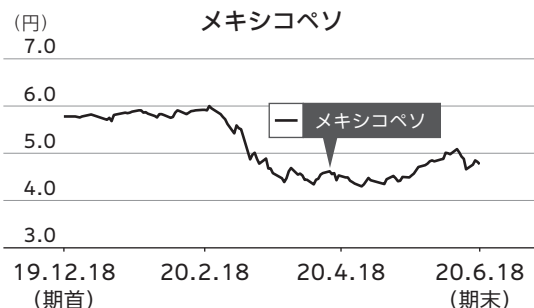
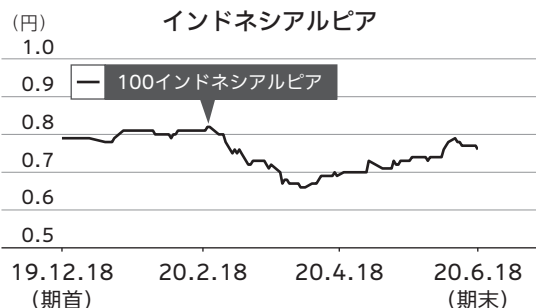
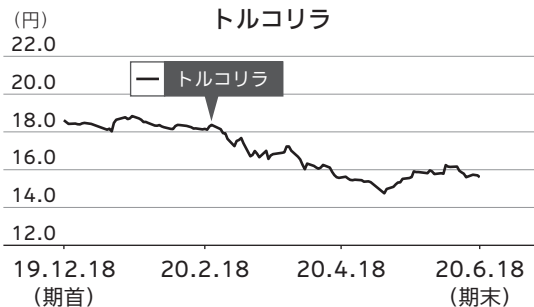
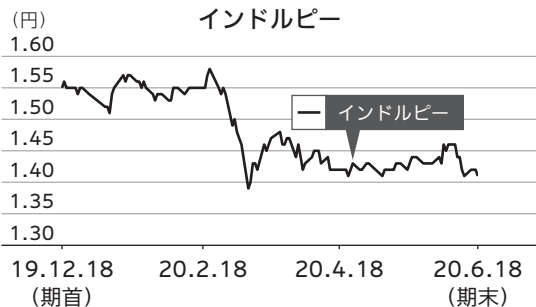
## ● 投資環境

グローバルREIT市場は2020年2月上旬までは米中両政府が通商協議の「第一段階の合意」に署名したことや、米国の年末商戦の小売売上高が堅調な内容となったことなどを受け、上昇しました。しかしその後は、米国、日本やイタリアなど、中国以外でも新型コロナウイルスの感染者数が大きく拡大したことを受け、世界的に株式市場が急落する中、グローバルREIT市場も大きく値を下げました。3月に入っても下落の流れは止まらず、ダウ工業株30種平均が1987年10月のブラックマンデー以来の下落率を記録するなど、株式市場が暴落する中、グローバルREIT市場も大幅に売り込まれました。3月末になると米議会で新型コロナウイルス景気対策法案が合意間近との期待が広がり、反発しました。4月以降は不安定な展開ながらも、新型コロナウイルスの感染拡大のピークが近いとの見方や、経済活動正常化に向けた動きが進んでいること、予想を上回る米経済指標が発表されたことなどを受けて上昇しました。

為替市場は、メキシコペソやトルコリラなどの選択通貨が円に対して下落しました。



## 為替レートの推移(対円)



(出所：Bloomberg および投資信託協会)

注1. 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

注2. 当期末時点で保有している通貨について表示しております。

## ● 当該投資信託のポートフォリオ

「UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency」への投資比率は期中を通じ高位に保ちました。



### UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency

当ファンドは、世界のREIT、不動産関連企業の中から相対的に利回りが高いと考えられる銘柄を厳選して投資を行いました。また、REITのカバードコール戦略の活用により、オプションのプレミアム収入の獲得を目指し、ファンドのトータルリターンの上を目指しました。

為替取引においては相対的に金利水準が高く、成長性が高いと考えられる通貨（インドルピー、インドネシアルピア、トルコリラ、ロシアルーブル、メキシコペソ、南アフリカランド、オフショア人民元）を購入し、プレミアムの獲得を目指しました。なお、2020年2月初にオフショア人民元から南アフリカランドへの入れ替えを行いました。



### 損保ジャパン日本債券マザーファンド

金利戦略は定量分析に基づき、超長期ゾーンをオーバーウェイトするロングデュレーション戦略を基本戦略としました。ただし、ロングデュレーションの幅は市場の状況に合わせて機動的に変更しました。債券種別戦略は、非国債のオーバーウェイトを継続しました。

## ● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currencyへの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。



## ● 分配金

収益分配金については、収益分配方針に基づき、基準価額水準、市場動向等を勘案し、1万口当たり合計120円の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期
	2019.12.19 2020.1.20	2020.1.21 2020.2.18	2020.2.19 2020.3.18	2020.3.19 2020.4.20	2020.4.21 2020.5.18	2020.5.19 2020.6.18
当期分配金	30	30	30	10	10	10
(対基準価額比率)	1.376%	1.375%	2.134%	0.766%	0.782%	0.681%
当期の収益	25	24	24	10	10	10
当期の収益以外	4	5	5	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,673	1,667	1,662	1,664	1,666	1,670

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

注4. 投資信託特有の会計処理により、「翌期繰越分配対象額」が基準価額を上回っている場合がありますが、実際に基準価額を超えて分配金が支払われることはありません。

### 決算期毎にインカム収入<sup>※</sup>を中心に分配を行うことを目指すファンドです。

※ インカム収入とは、REITの配当収入のほか、オプションを売却した対価として受け取る権利料（オプションプレミアム）、為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）収入等をいいます。

- ・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。
- ・ 投資対象資産や為替の値動き等により基準価額が下落した場合でも、原則として、インカム収入相当については、分配を行います。

## ● 今後の運用方針

### 好配当グローバルREITプレミアム・ファンド 通貨セレクトコース

「UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency」および「損保ジャパン日本債券マザーファンド」を主要投資対象とし、インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目指します。

### UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency

主として、日本を含む世界各国の取引所に上場されている相対的に利回りが高いと判断されるREIT及び不動産関連の株式等を実質的な主要投資対象とし、相対的に高い配当収入等の確保と信託財産の成長を図ることを目指します。また、カバードコール戦略の活用により、オプションのプレミアム収入の獲得を目指します。

加えて、原則、相対的に金利水準が高く、成長性が高いと考えられる通貨の為替取引を行い、為替取引によるプレミアムの獲得を目指します。

### 損保ジャパン日本債券マザーファンド

金利戦略については、相場環境に応じてカーブ戦略を中心に機動的に変更する方針です。債券種別戦略については、非国債をオーバーウェイトする戦略を継続する方針です。

## ● 1万口当たりの費用明細

項目	第84期～第89期 2019.12.19～2020.6.18		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	8円	0.484%	(a) 信託報酬 = 各期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は1,693円です。
( 投信会社 )	(3)	(0.193)	ファンドの運用の対価
( 販売会社 )	(5)	(0.275)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
( 受託会社 )	(0)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.002	(b) その他費用 = $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
( 監査費用 )	(0)	(0.002)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
( その他 )	(0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
<b>合計</b>	<b>8</b>	<b>0.486</b>	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

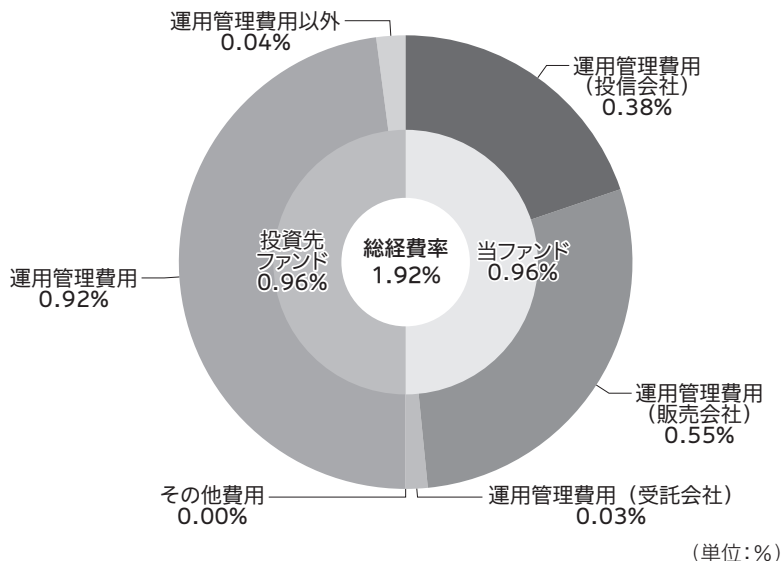
注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

注4. 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

## (参考情報)

## ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.92%**です。



総経費率(①+②+③)	1.92
①当ファンドの費用の比率	0.96
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.92
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.04

注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

注5. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

注6. 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

注7. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年12月19日～2020年6月18日)

## 投資信託証券

銘柄		第84期～第89期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency	2,907,488	3,688,560	2,323,759	2,767,110

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第84期～第89期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	損保ジャパン日本債券マザーファンド	83,516	121,780	165,007	241,450

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 金額は受渡代金。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年12月19日～2020年6月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2020年6月18日現在)

## ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第83期末		第89期末		
		口	数	口	数	評 価 額
UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency			口	口	千円	%
		17,782,472		18,366,201	19,357,976	95.6
合	計	17,782,472		18,366,201	19,357,976	95.6

(注) 単位未満は切捨て。

## 親投資信託残高

銘	柄	第83期末		第89期末		
		口	数	口	数	評 価 額
損保ジャパン日本債券マザーファンド			千口	千口	千円	
		216,363		134,873	195,431	

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 当ファンドは、第89期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはございません。

## ○投資信託財産の構成

(2020年6月18日現在)

項	目	第89期末	
		評 価 額	比 率
投資信託受益証券		千円	%
		19,357,976	94.8
損保ジャパン日本債券マザーファンド		195,431	1.0
コール・ローン等、その他		875,913	4.2
投資信託財産総額		20,429,320	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第84期末	第85期末	第86期末	第87期末	第88期末	第89期末
	2020年1月20日現在	2020年2月18日現在	2020年3月18日現在	2020年4月20日現在	2020年5月18日現在	2020年6月18日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	32,135,366,100	31,546,451,653	20,017,527,518	18,424,812,788	17,897,951,490	20,429,320,009
コール・ローン等	1,622,898,293	1,615,779,239	1,463,256,609	891,202,739	783,764,021	875,912,435
投資信託受益証券(評価額)	29,838,791,158	29,612,899,587	18,335,176,537	17,347,168,799	16,937,686,274	19,357,976,286
有限ジャパン日本債券マザーファンド(評価額)	315,046,649	317,772,827	219,094,372	186,441,250	176,501,195	195,431,288
未収入金	358,630,000	—	—	—	—	—
(B) 負債	741,856,480	578,162,174	601,619,961	196,948,537	189,832,580	186,082,088
未払収益分配金	438,064,850	431,680,019	423,174,705	140,706,272	139,572,473	138,865,440
未払解約金	276,488,413	122,584,468	157,750,415	40,459,616	36,702,742	30,785,975
未払信託報酬	27,227,217	23,820,238	20,596,285	15,677,102	13,481,778	16,352,668
未払利息	2,667	4,116	—	2,563	2,254	2,399
その他未払費用	73,333	73,333	98,556	102,984	73,333	75,606
(C) 純資産総額(A-B)	31,393,509,620	30,968,289,479	19,415,907,557	18,227,864,251	17,708,118,910	20,243,237,921
元本	146,021,616,915	143,893,339,734	141,058,235,136	140,706,272,149	139,572,473,435	138,865,440,950
次期繰越損益金	△114,628,107,295	△112,925,050,255	△121,642,327,579	△122,478,407,898	△121,864,354,525	△118,622,203,029
(D) 受益権総口数	146,021,616,915口	143,893,339,734口	141,058,235,136口	140,706,272,149口	139,572,473,435口	138,865,440,950口
1万口当たり基準価額(C/D)	2.150円	2.152円	1.376円	1.295円	1.269円	1.458円

(注1) 当作成期間(第84期～89期)における期首元本額148,321,929,015円、期中追加設定元本額6,315,949,641円、期中一部解約元本額15,772,437,706円

(注2) 期末における1口当たりの純資産総額  
第84期0.2150円、第85期0.2152円、第86期0.1376円、第87期0.1295円、第88期0.1269円、第89期0.1458円

(注3) 期末における元本の欠損金額  
第84期114,628,107,295円、第85期112,925,050,255円、第86期121,642,327,579円、第87期122,478,407,898円、第88期121,864,354,525円、第89期118,622,203,029円

○損益の状況

項 目	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期
	2019年12月19日～ 2020年1月20日	2020年1月21日～ 2020年2月18日	2020年2月19日～ 2020年3月18日	2020年3月19日～ 2020年4月20日	2020年4月21日～ 2020年5月18日	2020年5月19日～ 2020年6月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	377,294,845	370,617,513	364,385,030	185,740,245	185,407,035	183,112,502
受取配当金	377,404,684	370,689,148	364,445,998	185,755,814	185,450,699	183,165,248
支払利息	△ 109,839	△ 71,635	△ 60,968	△ 15,569	△ 43,664	△ 52,746
(B) 有価証券売買損益	1,197,365,752	115,692,708	△ 10,838,126,861	△ 1,162,182,010	△ 405,700,168	2,592,787,668
売買益	1,210,127,889	117,643,697	125,948,452	27,454,918	4,146,762	2,611,956,732
売買損	△ 12,762,137	△ 1,950,989	△ 10,964,075,313	△ 1,189,636,928	△ 409,846,930	△ 19,169,064
(C) 信託報酬等	△ 27,300,550	△ 23,893,571	△ 20,694,841	△ 15,821,802	△ 13,568,673	△ 16,435,576
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,547,360,047	462,416,650	△ 10,494,436,672	△ 992,263,567	△ 233,861,806	2,759,464,594
(E) 前期繰越損益金	△ 50,269,502,835	△ 48,083,592,255	△ 46,676,216,960	△ 56,781,720,639	△ 57,225,835,946	△ 57,030,554,392
(F) 追加信託差損益金	△ 65,467,899,657	△ 64,872,194,631	△ 64,048,499,242	△ 64,563,717,420	△ 64,265,084,300	△ 64,212,247,791
(配当等相当額)	( 21,448,100,311)	( 21,157,523,684)	( 20,766,846,376)	( 20,746,488,117)	( 20,589,680,390)	( 20,498,330,286)
(売買損益相当額)	(△ 86,915,999,968)	(△ 86,029,718,315)	(△ 84,815,345,618)	(△ 85,310,205,537)	(△ 84,854,764,690)	(△ 84,710,578,077)
(G) 計(D+E+F)	△ 114,190,042,445	△ 112,493,370,236	△ 121,219,152,874	△ 122,337,701,626	△ 121,724,782,052	△ 118,483,337,589
(H) 収益分配金	△ 438,064,850	△ 431,680,019	△ 423,174,705	△ 140,706,272	△ 139,572,473	△ 138,865,440
次期繰越損益金(G+H)	△ 114,628,107,295	△ 112,925,050,255	△ 121,642,327,579	△ 122,478,407,898	△ 121,864,354,525	△ 118,622,203,029
追加信託差損益金	△ 65,467,899,657	△ 64,872,194,631	△ 64,048,499,242	△ 64,563,717,420	△ 64,265,084,300	△ 64,212,247,791
(配当等相当額)	( 21,448,100,743)	( 21,157,523,950)	( 20,766,846,887)	( 20,746,488,476)	( 20,589,680,473)	( 20,498,330,409)
(売買損益相当額)	(△ 86,916,000,400)	(△ 86,029,718,581)	(△ 84,815,346,129)	(△ 85,310,205,896)	(△ 84,854,764,773)	(△ 84,710,578,200)
分配準備積立金	2,984,781,202	2,842,328,427	2,683,824,220	2,676,049,674	2,677,242,389	2,694,427,163
繰越損益金	△ 52,144,988,840	△ 50,895,184,051	△ 60,277,652,557	△ 60,590,740,152	△ 60,276,512,614	△ 57,104,382,401

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程(2019年12月19日～2020年6月18日)は以下の通りです。

項 目	2019年12月19日～ 2020年1月20日	2020年1月21日～ 2020年2月18日	2020年2月19日～ 2020年3月18日	2020年3月19日～ 2020年4月20日	2020年4月21日～ 2020年5月18日	2020年5月19日～ 2020年6月18日
a. 配当等収益(費用控除後)	370,929,723円	352,565,201円	343,824,087円	170,024,679円	171,921,637円	182,132,632円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	21,448,100,743円	21,157,523,950円	20,766,846,887円	20,746,488,476円	20,589,680,473円	20,498,330,409円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	3,051,916,329円	2,921,443,245円	2,763,174,838円	2,646,731,267円	2,644,893,225円	2,651,159,971円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	24,870,946,795円	24,431,532,396円	23,873,845,812円	23,563,244,422円	23,406,495,335円	23,331,623,012円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,703円	1,697円	1,692円	1,674円	1,676円	1,680円
g. 分配金	438,064,850円	431,680,019円	423,174,705円	140,706,272円	139,572,473円	138,865,440円
h. 分配金(1万口当たり)	30円	30円	30円	10円	10円	10円



## ○分配金のお知らせ

	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期
1万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円	10円	10円	10円

### <分配金をお支払いする場合>

- ・分配金は、原則として各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しています。

### <分配金を再投資する場合>

- ・お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資しています。

### <課税上の取扱いについて>

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本と同額の場合または個別元本を上回っている場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、収益分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人の受益者に対する課税  
 税率は普通分配金について、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）です。

※上記は源泉徴収時の税率であり、税率は課税方法等により異なる場合があります。

※少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

※法人の受益者に対する課税は、税率が異なります。

※上記内容は、税法が改正された場合等には変更になることがあります。

※課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家または税務署等にご確認ください。

## ○お知らせ

- ・2020年4月1日の委託者の名称等変更に伴い、委託者名および電子公告の掲載アドレスが変更となるため、信託約款に所要の変更を行いました（2020年4月1日）。

<参考情報>組入れ投資信託証券の内容

■主要投資対象の投資信託証券の概要

名称	UBP オポチュニティーズ TCW グローバルリート プレミアム マルチカレンシー (UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency)
形態	ルクセンブルク籍外国投資信託 (円建て)
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本を含む世界各国の取引所に上場されているREIT (不動産投資信託証券) 及び不動産関連の株式等を実質的な主要投資対象とし、インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目指します。また、インカムゲインの確保に加え、カバードコール戦略*の活用により、オプションプレミアムの獲得を目指します。</li> <li>※個別銘柄毎に、保有口数 (または保有株数) の一部または全部にかかるコールオプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。</li> <li>原則として、相対的に利回りが高いと判断される銘柄に投資を行います。</li> <li>※なお、外国投資信託証券の資産規模等で当該運用が困難な場合は、不動産投資信託指数に連動する上場投資信託 (ETF) の投資信託証券を通じたカバードコール戦略を活用することがあります。</li> <li>複数通貨を通じた為替取引を活用し、為替取引によるプレミアム (金利差相当分の収益) の獲得を目指します。</li> <li>※原則、6通貨の為替取引を行います。選定した取引通貨は均等配分されますが、市場環境によっては6通貨を下回る場合もあります。なお、必ずしも相対的に金利の高い上位通貨から選定されるとは限りません。</li> </ul>
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>有価証券の空売りは行いません。</li> <li>純資産総額の10%を超える借入れを行いません。</li> <li>投資信託証券 (上場投資信託証券を除きます。) への投資割合は、ファンドの純資産総額の5%以下とします。</li> <li>流動性に欠ける資産への投資は行いません。</li> </ul> <p>&lt;有価証券の発行者等に関するエクスポージャー&gt; 1発行体10%以内 &lt;取引の相手方に対するエクスポージャー&gt; 評価益ベースで10%以内</p>
決算日	毎年12月31日
信託報酬等	<p>純資産総額に対して年率0.97% (管理報酬等を含みます。)</p> <p>※年間最低報酬額等がかかる場合は、純資産総額等により年率換算で上記の信託報酬率を上回ることがあります。</p> <p>※上記のほか、投資信託証券の設立・開示に関する費用等 (監査費用、弁護士費用等)、管理報酬、売買委託手数料、外国における資産の保管等に要する費用、信託財産に関する租税等がかかります。</p>
申込・解約手数料	ありません。
投資顧問会社	UBP インベストメンツ株式会社
副投資顧問会社	<p>&lt;REIT等及びカバードコール戦略の運用&gt; TCW インベストメント マネジメント カンパニー</p> <p>&lt;為替の運用&gt; ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー</p>

以下は、主要投資対象のひとつである投資信託証券「UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency」（以下、当ファンド）を含むルクセンブルグ籍外国投資信託「UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF」の財務諸表のうち、当ファンドに関連する部分を委託会社にて抜粋・翻訳したものです。

## ■ 損益及び純資産変動計算書

(2019年1月1日から2019年12月31日まで)  
(円)

<b>収益</b>		
受取配当金		652,519,359
銀行利息		9,672,040
その他の収益		1,456
<b>収益合計</b>		<b>662,192,855</b>
<b>費用</b>		
管理報酬		265,606,969
年次税		3,132,116
一般管理費用		3,052,650
サービス手数料		43,778,287
監査報酬		6,928,462
借入金利息		2,338,866
弁護士報酬		1,706,362
取引手数料		131,940,992
その他管理費用		182,363
その他費用		2,444,579
<b>費用合計</b>		<b>461,111,646</b>
<b>投資純損益</b>		<b>201,081,209</b>
実現損益：		
-投資有価証券売却益		2,398,901,253
-投資有価証券売却損		△ 1,629,887,032
-オプション取引益		1,682,326,267
-オプション取引損		△ 2,999,921,641
-先物為替取引益		9,641,015,534
-先物為替取引損		△ 8,101,916,656
-その他の外国為替取引益		14,460,034,114
-その他の外国為替取引損		△ 14,855,073,153
<b>実現純損益</b>		<b>796,559,895</b>
未実現損益変動額：		
-投資評価益		2,423,957,768
-投資評価損		2,964,986,178
-オプション取引評価益		△ 93,035,017
-オプション取引評価損		66,474,309
-先物為替取引評価益		△ 1,039,664,382
-先物為替取引評価損		1,602,564,876
<b>運用による純資産の変動額</b>		<b>6,721,843,627</b>
分配金		△ 4,961,985,575
追加設定		8,267,209,989
解約		△ 12,076,749,982
<b>純資産の変動額合計</b>		<b>△ 2,049,681,941</b>
<b>期首純資産合計</b>		<b>31,678,737,341</b>
<b>期末純資産合計</b>		<b>29,629,055,400</b>

## ■組入資産の明細

### ○有価証券ポートフォリオ・その他純資産の明細表

(2019年12月31日現在)

数量	銘柄名	通貨	簿価 (円)	時価 (円)	純資産構成比 (%)
公認証券取引所譲渡可能上場有価証券またはその他規制市場で取引される譲渡可能有価証券			24,617,716,730	28,028,765,449	94.60
投資証券			<b>24,617,716,730</b>	<b>28,028,765,449</b>	<b>94.60</b>
83,871	ALEXANDRIA REAL ESTATE	USD	1,221,825,595	1,472,753,026	4.97
35,985	AMERICAN TOWER CORP	USD	739,264,500	898,756,719	3.03
151,686	AMRICLD RLTYTST -SHS OF BENEF INTEREST	USD	537,200,389	577,945,394	1.95
72,537	AVALONBAY COMMUN	USD	1,512,293,525	1,653,061,475	5.59
63,753	BOSTON PROPERTIES INC	USD	868,377,032	955,149,607	3.22
170,009	CBRE GROUP	USD	881,599,644	1,132,378,150	3.82
84,532	CROWN CASTLE REIT	USD	946,590,681	1,305,867,921	4.41
140,446	DEUTSCHE WOHNEN SE	EUR	480,691,717	623,974,173	2.11
66,115	DIGITAL REALTY TRUST INC	USD	895,791,411	860,333,132	2.90
180,021	DR HORTON	USD	755,605,829	1,031,988,159	3.48
21,251	EQUINIX	USD	1,207,822,741	1,348,036,234	4.55
244,306	GAMING AND LEISURE PROPERTIES	USD	1,027,374,164	1,142,975,235	3.86
728,867	GOODMAN GROUP - STAPLED SECURITY	AUD	629,730,217	744,443,065	2.51
47,225	HILTON WORLDWIDE HLDGS INC REGS	USD	453,852,644	569,206,779	1.92
251,297	HUDSON PACIFIC PROPERTIES INC	USD	1,015,137,644	1,028,210,615	3.47
47,225	JONES LANG LASALLE INC	USD	811,298,528	893,456,029	3.02
147,058	LENNAR CORP -A-	USD	901,856,501	891,608,763	3.01
350,785	MINITSUBISHI ESTATE	JPY	643,525,527	732,966,180	2.47
323,867	MINITSUBISHI FUDOSAN CO LTD	JPY	869,444,145	865,373,517	2.92
119,101	PROLOGIS REGS	USD	708,260,528	1,153,764,230	3.89
2,333	PROLOGIS REIT	JPY	523,892,886	644,814,290	2.18
28,335	PUBLIC STORAGE INC	USD	672,761,577	655,765,625	2.21
3,085,760	SCENTRE GRP - STAPLED SECURITY	AUD	905,253,098	902,844,139	3.05
660,921	SEGRO (REIT)	GBP	532,790,520	853,673,636	2.88
81,982	SIMON PROPERTY GROUP - REGS	USD	1,612,879,620	1,327,146,124	4.48
109,184	SUN COMMUNITIES	USD	1,455,186,294	1,781,016,244	6.02
436,357	THE LINK REIT UNITS	HKD	313,988,193	502,096,575	1.69
20,779	VAIL RESORTS INC	USD	549,252,472	541,571,177	1.83
149,419	VENTAS INC	USD	944,169,208	937,589,236	3.16
有価証券ポートフォリオ合計			<b>24,617,716,730</b>	<b>28,028,765,449</b>	<b>94.60</b>
銀行預金				<b>1,625,733,804</b>	<b>5.49</b>
その他純資産／(負債)				<b>-25,443,853</b>	<b>1.00</b>
合計				<b>29,629,055,400</b>	<b>100.00</b>

(注1) U B P インベストメンツ株式会社からのデータ提供を受けて作成しております。

(注2) 作成時点において、入手可能な直近計算期間の財務諸表を用いております。

# 損保ジャパン日本債券マザーファンド

## 運用報告書

第19期（決算日 2019年7月16日）

<計算期間 2018年7月18日～2019年7月16日>

損保ジャパン日本債券マザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	主に日本の公社債に投資を行い、NOMURA-BPI総合指数を上回る投資成果を目指します。
主要投資対象	日本の公社債
主な組入制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		NOMURA-BPI 総合指数		債 組 入 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率		
	円	%		%	%	百万円
15期(2015年7月15日)	13,265	2.3	362.40	1.9	98.5	15,172
16期(2016年7月15日)	14,398	8.5	391.12	7.9	96.8	13,522
17期(2017年7月18日)	14,031	△2.5	378.67	△3.2	98.7	14,742
18期(2018年7月17日)	14,251	1.6	383.26	1.2	98.4	15,831
19期(2019年7月16日)	14,642	2.7	391.86	2.2	97.4	16,860

(注) 基準価額は1万円当たり（以下同じ）。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

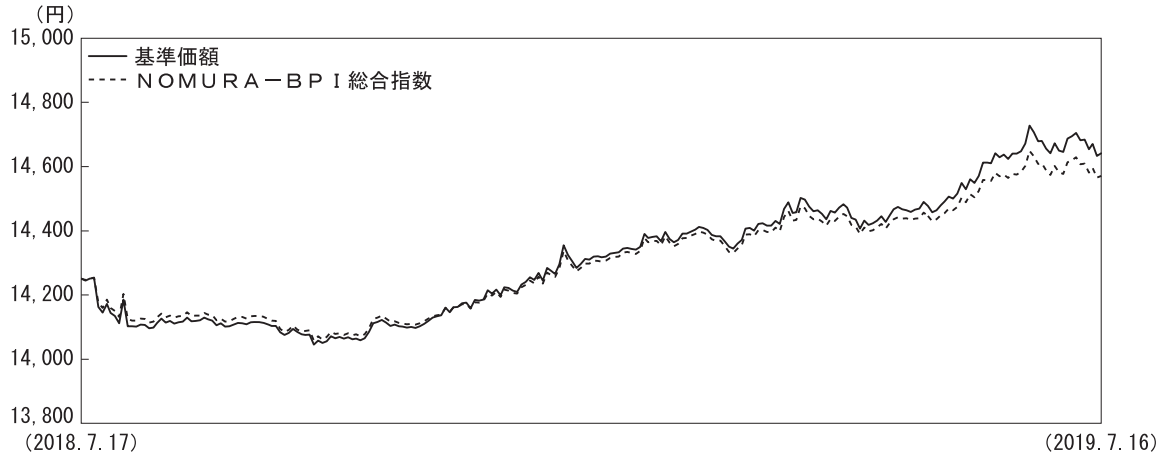
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	N O M U R A - B P I 総 合 指 数	騰 落 率	債 組 入 比 率
(期 首) 2018年 7月17日	14,251	—	383.26	—	98.4
7月末	14,186	△0.5	381.98	△0.3	97.0
8月末	14,112	△1.0	379.89	△0.9	96.4
9月末	14,085	△1.2	378.99	△1.1	95.6
10月末	14,104	△1.0	379.64	△0.9	99.2
11月末	14,182	△0.5	381.24	△0.5	97.6
12月末	14,296	0.3	384.13	0.2	98.7
2019年 1月末	14,350	0.7	385.58	0.6	95.6
2月末	14,383	0.9	386.43	0.8	93.7
3月末	14,497	1.7	389.14	1.5	98.2
4月末	14,449	1.4	387.94	1.2	96.8
5月末	14,561	2.2	390.32	1.8	99.6
6月末	14,673	3.0	392.69	2.5	97.6
(期 末) 2019年 7月16日	14,642	2.7	391.86	2.2	97.4

(注) 騰落率は期首比。

## ○運用経過

(2018年7月18日～2019年7月16日)

## ■基準価額の推移



期首：14,251円

期末：14,642円

騰落率：2.7%

・ベンチマーク（NOMURA-BPI 総合指数）の推移は、2018年7月17日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。

## ■基準価額の主な変動要因

債券の利回りが低下（価格は上昇）したことから基準価額は上昇しました。

## ■投資環境

国内債券の利回りは低下（価格は上昇）しました。

期初から2018年10月までは利回りは上昇基調で推移しましたが、その後、世界的な景気悪化懸念の高まりや、欧米の中央銀行の金融緩和的姿勢への転換を受けて、欧米金利と同様に国内債券利回りは低下基調となりました。特に利回り水準の高い超長期ゾーンの低下が顕著でした。

国債主導で利回りが低下するなか、事業債の対国債スプレッドは、小幅拡大しました。

## ■当該投資信託のポートフォリオ

金利戦略は、主に長期、超長期ゾーンをオーバーウェイトし、短中期ゾーンをアンダーウェイトするロングデュレーション戦略を基本としました。

また、イールドカーブ上の相対的に割安な年限をオーバーウェイトするレラティブ・バリュウ戦略もとり、戦略の分散化を狙いました。

債券種別戦略は、非国債をオーバーウェイトする戦略を継続しましたが、オーバーウェイト幅は縮小しました。

個別銘柄選択は、銀行劣後債を売却し、国債への入れ替えを行いました。

日本債券（10年債）利回りの推移



ポートフォリオの特性

	マザー ファンド	ベンチ マーク	差
平均複利利回り	0.14%	-0.05%	0.19%
平均クーポン	0.77%	0.93%	-0.16%
平均残存期間(年)	11.02	9.68	1.34
修正デュレーション(年)	10.16	9.38	0.78

(注1) マザーファンドは当期末時点、ベンチマークは2019年6月末時点の数値を使用しております。

(注2) コール・ローン等を除いて算出しております。

(注3) マザーファンドの平均複利利回りは、ファンド組入銘柄等の利回りの加重平均等により算出したものであり、ファンド全体の期待利回りを示すものではありません。



## ■当該投資信託のベンチマークとの差異

マザーファンドの騰落率は、ベンチマーク（NOMURA-BPI総合指数）の騰落率（+2.2%）を0.5%上回りました。

金利戦略は主に、2018年11月から期末までの超長期ゾーンをオーバーウェイトするロングデュレーション戦略を中心にプラスとなりました。

債券種別戦略は、主にRMBSのオーバーウェイトがプラスとなりました。

個別銘柄戦略は、武田薬品工業の劣後債や、生保の劣後債などの保有がプラスとなりました。

## ■今後の運用方針

金利戦略については、相場環境に応じてカーブ戦略を中心に機動的に変更する方針です。

債券種別戦略については、事業債を中心とした非国債のオーバーウェイト戦略を継続しますが、市場動向を見ながら、オーバーウェイト幅削減の検討を行います。

個別銘柄選択については、信用力対比で投資妙味のある銘柄の組み入れを行う方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2018年7月18日～2019年7月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 ( そ の 他 )	円 0 (0)	% 0.001 (0.001)	(a)その他費用= $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	0	0.001	
期中の平均基準価額は14,323円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ○売買及び取引の状況

(2018年7月18日～2019年7月16日)

## 公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	21,439,725	19,887,697 (100,000)
	特殊債券	—	348,976 (77,162)
	社債券(投資法人債券を含む)	1,301,642	1,719,236 (100,000)

(注1) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年7月18日～2019年7月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2019年7月16日現在)

## 国内公社債

## (A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当		期		末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	10,520,000	11,598,657	68.8	—	58.8	6.6	3.3
特殊債券 (除く金融債)	334,379 (334,379)	346,497 (346,497)	2.1 (2.1)	— (—)	2.1 (2.1)	— (—)	— (—)
普通社債券 (含む投資法人債券)	4,420,000 (4,420,000)	4,471,462 (4,471,462)	26.5 (26.5)	— (—)	12.1 (12.1)	4.8 (4.8)	9.7 (9.7)
合計	15,274,379 (4,754,379)	16,416,617 (4,817,960)	97.4 (28.6)	— (—)	73.0 (14.1)	11.4 (4.8)	13.0 (9.7)

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) ( )内は非上場債で内書き。

(注4) 当マザーファンドは、当期末において、株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

## (B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
<b>国債証券</b>		%	千円	千円	
第398回利付国債 (2年)		0.1	60,000	60,277	2021/3/1
第402回利付国債 (2年)		0.1	100,000	100,569	2021/7/1
第137回利付国債 (5年)		0.1	120,000	121,593	2023/9/20
第138回利付国債 (5年)		0.1	360,000	365,068	2023/12/20
第139回利付国債 (5年)		0.1	620,000	629,219	2024/3/20
第401回利付国債 (2年)		0.1	400,000	402,140	2021/6/1
第10回利付国債 (40年)		0.9	70,000	82,131	2057/3/20
第11回利付国債 (40年)		0.8	180,000	205,144	2058/3/20
第335回利付国債 (10年)		0.5	300,000	311,232	2024/9/20
第342回利付国債 (10年)		0.1	160,000	163,411	2026/3/20
第344回利付国債 (10年)		0.1	250,000	255,832	2026/9/20
第345回利付国債 (10年)		0.1	440,000	450,458	2026/12/20
第347回利付国債 (10年)		0.1	920,000	942,981	2027/6/20
第349回利付国債 (10年)		0.1	360,000	369,097	2027/12/20
第350回利付国債 (10年)		0.1	600,000	615,072	2028/3/20
第353回利付国債 (10年)		0.1	510,000	521,939	2028/12/20
第35回利付国債 (30年)		2.0	210,000	287,221	2041/9/20
第38回利付国債 (30年)		1.8	580,000	778,325	2043/3/20
第43回利付国債 (30年)		1.7	140,000	186,319	2044/6/20
第53回利付国債 (30年)		0.6	100,000	106,522	2046/12/20
第57回利付国債 (30年)		0.8	210,000	234,735	2047/12/20
第58回利付国債 (30年)		0.8	170,000	189,934	2048/3/20
第60回利付国債 (30年)		0.9	160,000	183,296	2048/9/20
第61回利付国債 (30年)		0.7	180,000	196,282	2048/12/20
第113回利付国債 (20年)		2.1	180,000	220,833	2029/9/20
第130回利付国債 (20年)		1.8	190,000	232,497	2031/9/20
第131回利付国債 (20年)		1.7	80,000	96,916	2031/9/20
第144回利付国債 (20年)		1.5	110,000	132,110	2033/3/20
第146回利付国債 (20年)		1.7	210,000	258,961	2033/9/20
第148回利付国債 (20年)		1.5	250,000	302,365	2034/3/20
第149回利付国債 (20年)		1.5	110,000	133,235	2034/6/20
第150回利付国債 (20年)		1.4	570,000	682,825	2034/9/20
第154回利付国債 (20年)		1.2	520,000	609,122	2035/9/20
第157回利付国債 (20年)		0.2	80,000	80,593	2036/6/20
第158回利付国債 (20年)		0.5	460,000	486,146	2036/9/20
第162回利付国債 (20年)		0.6	250,000	268,010	2037/9/20
第166回利付国債 (20年)		0.7	280,000	304,729	2038/9/20
第167回利付国債 (20年)		0.5	30,000	31,506	2038/12/20
小 計			10,520,000	11,598,657	
<b>特殊債券(除く金融債)</b>					
第6回貸付債権担保住宅金融公庫債券		1.94	40,152	40,286	2037/6/10
第17回貸付債権担保住宅金融公庫債券		1.64	12,303	12,581	2039/4/10
第31回貸付債権担保住宅金融公庫債券		1.7	14,470	14,988	2040/6/10
第42回貸付債権担保住宅金融公庫債券		2.34	28,986	30,509	2041/5/10
第50回貸付債権担保住宅金融支援機構債券		1.67	33,228	35,364	2046/7/10
第65回貸付債権担保住宅金融支援機構債券		1.15	52,547	55,334	2047/10/10

銘	柄	当 期		末	
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千 円	千 円	
<b>特殊債券(除く金融債)</b>					
第73回貸付債権担保住宅金融支援機構債券		1.3	52,693	55,934	2048/6/10
第109回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券		0.23	100,000	101,499	2027/11/26
小	計		334,379	346,497	
<b>普通社債券(含む投資法人債券)</b>					
第547回東京電力株式会社社債(一般担保付)		1.948	120,000	122,138	2020/7/24
第559回東京電力株式会社社債(一般担保付)		1.377	100,000	100,345	2019/10/29
第563回東京電力株式会社社債(一般担保付)		1.39	100,000	101,048	2020/5/28
第565回東京電力株式会社社債(一般担保付)		1.313	100,000	101,060	2020/6/24
第566回東京電力株式会社社債(一般担保付)		1.222	100,000	101,056	2020/7/29
第568回東京電力株式会社社債(一般担保付)		1.155	200,000	202,152	2020/9/8
第23回前田建設工業株式会社無担保社債		0.28	100,000	99,944	2023/7/28
第1回積水ハウス株式会社利払繰延条項・期限前償還条項付無担保		0.81	100,000	101,662	2077/8/18
第1回パーソルホールディングス株式会社無担保社債		0.08	100,000	99,911	2021/6/14
第2回ユニゾホールディングス株式会社無担保社債		0.51	100,000	99,786	2021/5/26
第30回東レ株式会社無担保社債(社債間限定同順位特約付)		0.375	200,000	201,802	2027/7/16
第21回大王製紙株式会社無担保社債(社債間限定同順位特約付)		0.605	100,000	100,367	2025/10/24
第1回太陽日酸株式会社利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社		1.41	100,000	102,189	2054/1/29
第1回武田薬品工業株式会社無担保社債(劣後特約付)FR		1.72	200,000	205,098	2079/6/6
第29回富士電機株式会社無担保社債		0.28	100,000	100,475	2023/8/31
第1回日本生命第1回劣後ローン流動化株式会社利払繰延条項・期		1.05	100,000	101,400	2048/4/27
第1回日本生命第2回劣後ローン流動化株式会社利払繰延条項・期		1.03	100,000	101,387	2048/9/18
第1回ドンキホーテホールディングス無担保社債(劣後特約付)		1.49	100,000	101,160	2053/11/28
第28回株式会社三菱東京UFJ銀行無担保社債(劣後特約付)		1.56	100,000	102,155	2021/1/20
第6回三菱UFJ信託銀行株式会社無担保社債(劣後特約付)		1.9	100,000	101,134	2020/3/2
第7回三菱UFJ信託銀行株式会社無担保社債(劣後特約付)		1.59	100,000	101,342	2020/6/8
第69回アコム株式会社無担保社債		1.21	100,000	103,997	2024/9/26
第71回アコム株式会社無担保社債		0.56	100,000	100,330	2020/5/29
第8回株式会社オリエントコーポレーション無担保社債		0.29	100,000	99,977	2021/7/22
第11回京阪神ビルディング株式会社無担保社債		0.897	100,000	102,567	2033/11/30
第3回日本航空株式会社無担保社債(社債間限定同順位特約付)		0.399	100,000	100,978	2028/9/21
第1回東京電力パワーグリッド株式会社社債(一般担保付)		0.38	200,000	200,260	2020/3/9
第2回東京電力パワーグリッド株式会社社債(一般担保付)		0.58	100,000	100,733	2022/3/9
第12回東京電力パワーグリッド株式会社社債(一般担保付)		0.44	200,000	200,524	2023/4/19
第14回東京電力パワーグリッド株式会社社債(一般担保付)		0.43	100,000	100,063	2023/7/24
第27回東京電力パワーグリッド株式会社社債(一般担保付)		0.6	100,000	100,078	2024/7/10
第3回A号富国生命劣後FR		1.02	200,000	200,020	—
第3回A号明治安田生命劣後FR		1.11	200,000	203,414	2047/11/6
第2回A号住友生命劣後FR		0.84	100,000	100,250	2076/6/29
第1回ビー・ピー・シー・イー・エス・エー円貨社債		2.047	100,000	105,280	2025/1/30
第1回クレディ・アグリコル・エス・エー円貨社債(劣後特約付)		2.114	100,000	105,412	2025/6/26
第18回ルノー円貨社債(2016)		0.23	100,000	99,968	2019/9/20
小	計		4,420,000	4,471,462	
合	計		15,274,379	16,416,617	

(注1) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 償還年月日が「—」の銘柄は償還日の定めのない銘柄です。

## ○投資信託財産の構成

(2019年7月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 16,416,617	% 97.4
コール・ローン等、その他	444,253	2.6
投資信託財産総額	16,860,870	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年7月16日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	円 16,860,870,815
コール・ローン等	412,396,452
公社債(評価額)	16,416,617,224
未収利息	31,485,366
前払費用	371,773
(B) 負債	1,197
未払利息	1,197
(C) 純資産総額(A-B)	16,860,869,618
元本	11,515,341,036
次期繰越損益金	5,345,528,582
(D) 受益権総口数	11,515,341,036口
1万円当たり基準価額(C/D)	14,642円

(注1) 信託財産に係る期首元本額11,108,839,211円、期中追加設定元本額2,131,115,662円、期中一部解約元本額1,724,613,837円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

マルチアセット動的アロケーションファンド成長型(適格機関投資家専用)	94,022円
マルチアセット動的アロケーションファンド標準型(適格機関投資家専用)	762,560円
マルチアセット動的アロケーションファンド安定型(適格機関投資家専用)	1,547,581円
SNAM絶対収益ターゲットファンド(適格機関投資家専用)	308,890,571円
損保ジャパン日本債券ファンド	1,073,086,889円
ハッピーエイジング20	138,410,414円
ハッピーエイジング30	686,225,412円
ハッピーエイジング40	3,609,450,542円
ハッピーエイジング50	2,940,032,967円
ハッピーエイジング60	2,244,136,359円
パン・アフリカ株式ファンド	14,651,344円
好配当グローバルREITプレミアム・ファンド円ヘッジありコース	1,593,004円
好配当グローバルREITプレミアム・ファンド円ヘッジなしコース	12,828,638円
好配当グローバルREITプレミアム・ファンド通貨セレクトコース	229,721,467円
好配当米国株式プレミアム・ファンド通貨セレクト・プレミアムコース	9,682,151円
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035	58,904,604円
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045	21,302,994円
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055	5,799,101円
ターゲット・リターン戦略ファンド	158,220,416円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 1.4642円

## ○損益の状況 (2018年7月18日~2019年7月16日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	円 119,799,746
受取利息	120,097,061
支払利息	△ 297,315
(B) 有価証券売買損益	324,935,047
売買益	435,057,960
売買損	△ 110,122,913
(C) 保管費用等	△ 115,249
(D) 当期損益金(A+B+C)	444,619,544
(E) 前期繰越損益金	4,722,842,814
(F) 追加信託差損益金	911,824,338
(G) 解約差損益金	△ 733,758,114
(H) 計(D+E+F+G)	5,345,528,582
次期繰越損益金(H)	5,345,528,582

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。